# 平成23年度予算第一特別委員会質問要旨

局別審查 平成23年2月23日

# 質問者 (質問順)

酒井 誠 委員 (自民党) 1

邊忠 委員 (自民党) 渡 則 2

3 松本秀一 委 員 (民主党)

静江 手 塚 委 員 (公明党) 4

貫 憲夫委員 (共產党) 大 5

工 藤 裕一郎 委 員 (ヨコ会) 6

慶子委員(ネット) 7 荻 野

菅 野義矩委員 (民主ク) 8

> 建 築局

# 局別審査

#### 1 酒 井 誠 委員(自民党)

- 1 予算編成の考え方について
- (1) 23年度予算編成の考え方について伺いたい。
- (2)中期4か年計画の取組を23年度予算にどのように反映させたのか伺いたい。
- 2 公共建築物長寿命化対策について
- (1) 保全工事の選定基準について伺いたい。
- (2) 23年度の取組について伺いたい。
- (3) 建築局が建築基準法第12条に基づく点検を実施する背景と点検内容について伺いたい。
- (4) 12条点検を建築局で一元的に実施するメリットについて伺いたい。
- (5) 今後の保全対策の進め方について伺いたい。
- (要望)早め、早めに修繕を実施することが事故防止の観点からも重要であります。 今まで以上に計画保全を推進していただくことを要望いたします。

また、変化する社会や市民ニーズに合わせた施設の統廃合や用途変更などを 実施しつつ、施設の建替えを計画的に進められるよう、今からも財源も含め た取組を関係局と連携し積極的に推進するよう要望いたします。

- 3 住宅の省エネルギー化の促進について
- (1) 住まいに関する相談事業にエコ・リフォーム相談を加えることになった背景 について伺いたい。
- (2) 住宅の省エネに関するリフォーム相談について、現在の対応と課題について 伺いたい。
- (3) 計画しているエコ・リフォーム相談の実施体制について伺いたい。
- (4) エコ・リフォームをさらに進めるために、どのような方策をとるのかについ て伺いたい。

- 4 CASBEE横浜 (建築物環境配慮制度) の拡充について
- (1) 届出対象を拡大した後の届出状況について伺いたい。
- (2) 戸建住宅への拡充のねらいについて伺いたい。
- (3) 戸建住宅へも届出の義務化を行っていくのか伺いたい。
- (4) 23年度の取組について伺いたい。
- (5) 戸建住宅へのCASBEE導入にあたっての課題と対応について伺いたい。
- (6) 戸建住宅以外の小規模な建築物へのCASBEE導入について伺いたい。
- 5 脱温暖化モデル住宅推進事業について
- (1) 事業の目的について伺いたい。
- (2) 公募の実施状況について伺いたい。
- (3) マスタープランが評価された内容について伺いたい。
- (4) 提案募集する住宅の性能について伺いたい。
- (5) 市内の建設関係団体からの反応について伺いたい。
- (6) 今後の事業展開について伺いたい。
- 6 建築分野の温暖化対策について

建築分野の温暖化対策を進めていく姿勢について、副市長に伺いたい。

## 2 渡 邊 忠 則 委員(自民党)

- 1 狭あい道路拡幅整備事業について
- (1) 事業の趣旨・目的・当初の考え方について伺いたい。
- (2) 現在に至るまでの整備実績・今後の整備計画について伺いたい。
- (3) 景気回復で件数が見込みを上回る場合でも、予算不足を理由に事業を遅らせることはないか伺いたい。
- (要望) 時間がかかる息の長い事業だと思いますが、市民の安全に関わることであ り、災害が起きてから後悔することのないよう、しっかりと最後まで計画を 進めるよう要望いたします。
- 2 木造住宅耐震診断士派遣事業について
- (1) 22年度の予算件数及び実績について伺いたい。
- (2) 耐震診断の実績が伸びない理由について伺いたい。
- (3) 訪問相談の拡充の概要について伺いたい。
- (4) 耐震診断の受診を促進するための今後の取組について伺いたい。
- 3 特定建築物耐震診断・改修促進事業について
- (1)旧耐震基準で建築された特定建築物の棟数、22年度の予算件数と補助実績、これまでの補助実績の累計について伺いたい。
- (2)特定建築物の耐震化が進まない理由について、どのように考えているのか伺いたい。
- (3) 耐震アドバイザー派遣制度の創設のねらいについて伺いたい。
- (4) 耐震アドバイザーの実施業務と必要な要件について伺いたい。
- (5) 耐震アドバイザー派遣制度を周知するための方策について伺いたい。

- 4 今後の住宅政策について
- (1) 横浜市住宅政策審議会について
  - ア 住宅政策審議会を開催するに至った背景について伺いたい。
  - イ 審議における着目点について伺いたい。
- (2) 高齢者の住宅施策について
  - アこれまでの取組について伺いたい。
  - イ 高齢者を支援する上での課題について伺いたい。
  - ウ 今後の施策の考え方について伺いたい。
- (3) 子育て世帯の住宅施策について
  - アこれまでの取組について伺いたい。
  - イ 子育て世帯を支援する上での課題について伺いたい。
  - ウ 新たな家賃補助付き住宅の内容と、今後の子育て世帯への支援の考え方に ついて伺いたい。
- (4) 今後の住宅政策の目指す方向について、副市長に伺いたい。
- (要望) 答弁にあったことを確実に実現していただき、市民の期待に応える住宅政策を推進していくことを要望します。

## 3 松 本 秀 一 委員(民主党)

- 1 建築・宅地指導センター業務について
- (1) 相談件数と相談内容について伺いたい。
- (2) 窓口業務の課題と取組内容について伺いたい。
- (3) これまでの窓口改善の評価について伺いたい。
- (4) 指定確認検査機関への指導の課題について伺いたい。
- (5) 指定確認検査機関への指導の課題に対する取組について伺いたい。
- (6) 建築確認業務の課題について伺いたい。
- (7) 建築確認業務の課題に対する取組について伺いたい。

#### 2 違反是正指導事業について

- (1) 市街化区域と市街化調整区域について、過去3年間の違反件数と是正件数について伺いたい。
- (2)過去3年間の市街化調整区域内の違反のうち、現況有姿分譲地内の違反が占 める割合について伺いたい。
- (3) 市街化調整区域の現況有姿分譲地で違反建築が多い理由について伺いたい。
- (4) 市街化調整区域内の現況有姿分譲地に対する違反対策について伺いたい。
- (5) 不動産や建設の関係団体などとの連携について伺いたい。
- (要望) 建設関連団体などとの連携を深め、さらに市街化調整区域の違反建築物対策を進めるよう要望します。
- 3 電気自動車の充電設備の設置促進について
- (1)建物に付随する、電気自動車の充電設備を設置する際の課題について伺いたい。
- (2) 他都市の取組の事例について伺いたい。
- (3) 23年度の取組内容について伺いたい。
- (4) 充電設備の設置に関する情報を市民や事業者へどのように提供するのか伺い

たい。

## 4 ESCO等推進事業について

- (1) これまでの進捗状況と導入効果について伺いたい。
- (2) 23年度の事業化予定施設について伺いたい。
- (3) 導入施設に関する調査の視点について伺いたい。
- (4) 今後どのように事業を展開していくのか伺いたい。
- (5) 民間建築物に省エネ対策を働きかける仕組みづくりの考え方について伺いたい。

#### 5 建設関連産業活性化支援事業について

- (1) 22年度の専門家派遣の内容と件数について伺いたい。
- (2) 取組の成果と来年度の実施の考え方について伺いたい。
- (3)建設事業者と商店街の連携による成果について伺いたい。
- (4) 連携の成果をどのように発展させていくのか伺いたい。
- (5)海外進出について、今年度はどのような支援を行ったのか伺いたい。
- (6) 海外進出について、今後どのような支援を行っていくのか伺いたい。

## 6 民間住宅あんしん入居事業について

- (1) 事業の概要と位置づけについて伺いたい。
- (2) 利用実績について伺いたい。
- (3) 生活保護受給者の利用実績が減少した理由について伺いたい。
- (4) 事業の課題について伺いたい。
- (5) 課題解決に向けた対応について伺いたい。

## 4 手 塚 静 江 委員(公明党)

- 1 脱温暖化モデル住宅推進事業について
- (1) 現在実施している事業の内容について伺いたい。
- (2) 敷地全体の計画を調整する方法について伺いたい。
- (3) 住宅設計や設備の仕様について伺いたい。
- (4) 脱温暖化住宅を周知する方法について伺いたい。
- (5) 脱温暖化に関する普及啓発に向けた今後の取組について伺いたい。
- (要望) 今後も、住宅の脱温暖化に寄与する観点から、広がりをもった事業展開を 図っていくことを要望します。
- 2 長期優良住宅とCASBEE横浜について
- (1)長期優良住宅の認定状況と昨年度との比較について伺いたい。
- (2)長期優良住宅の普及に向けた課題と対応について伺いたい。
- (3) CASBEE横浜における「安全・安心」という視点での評価について伺い たい。
- (4)環境性能表示の普及状況について伺いたい。
- (5)環境性能表示の戸建住宅への導入について伺いたい。
- 3 らく絡おでかけ応援事業について
- (1) 市営住宅ストックの更新に向けた長期的な展望について伺いたい。
- (2)中期4か年計画で市営住宅の改修をどのように進めるのかについて伺いたい。
- (3) 高齢者の外出支援に取り組む背景や、これまでの住宅施策と福祉施策の連携で見えてきた課題について伺いたい。
- (4)課題解決に向けた取組の考え方について伺いたい。

- 4 木造住宅耐震事業について
- (1) 出前講座の21年度及び22年度の実績について伺いたい。
- (2) どのような方々が出前講座を利用しているのか伺いたい。
- (3) 安全安心都市特別委員会の提言を踏まえた今年度の啓発・PRの取組について伺いたい。
- (4) 啓発・PRの工夫が必要であると考えるが、今後、どのようにしていくのか 伺いたい。
- 5 マンション耐震改修促進事業について
- (1) 耐震改修の22年度及び制度創設以来の実績について伺いたい。
- (2) マンションの耐震改修が進まない理由について伺いたい。
- (3)段階改修の制度創設の趣旨について伺いたい。
- (4) マンションの耐震化を促進するための今後の取組について伺いたい。
- 6 学校建築物の耐震化について
- (1) 学識経験者による検証の状況について伺いたい。
- (2) 第3回検証委員会での結論について伺いたい。
- (3)精密診断が必要とされた校舎の診断の進め方について、副市長に伺いたい。
- (4)精密診断が必要と判断があった場合には、23年度から進めていくという理解でよいか伺いたい。
- (要望)子どもの命を守るという観点から、しっかりと診断をすすめていただきたい。

## 5 大 貫 憲 夫 委員(共産党)

- 1 横浜市脱温暖化モデル住宅推進事業について
- (1) この事業に関わる公益的目的は何か伺いたい。
- (2) エコに関わる住宅環境のアップ、市内経済活性化に関わること、こういった ことが大きな公益的目的であると思うがいかがか。
- (3) 具体的にどのようなことをやるのか伺いたい。
- (4) 行政財産とはどういうためのものか伺いたい。
- (5) 十日市場の用地は市営住宅用地だったはずで、戸建住宅を建てるのでは整合 性がないのではないか。
- (6) 市営住宅は休止中であり、まだ仕事が終わっていないと理解しているがどうか。
- (7) 行政財産を他に貸してもいいのか伺いたい。
- (8) 行政財産を他に貸付ができるという国の手法を使ったのではないのか伺いたい。
- (9) 住宅供給公社に対して普通財産として貸すのか伺いたい。
- (10) 市営住宅用として持っている土地を普通財産に変えて流用していくというのは非常に問題と思うがどうか。
- (11)市営住宅用地には、市営住宅や公共住宅に供していくべきと考えるがどうか。
- (12) 高齢者住宅に新しくいろいろ加味して、市営住宅として作っていくといった ことが、これから必要になると思うがどうか。
- (意見) 今回の脱温暖化モデル住宅事業を建築局の持っている用地を使ってさらに 大きくといったやり方はやめていただいて、市営住宅を建てていただきたい。

- 2 高齢者住宅について
- (1) サービス支援付き高齢者住宅を健康福祉局と一緒に、コラボで事業をやると 聞いているが、どういうものか伺いたい。
- (2) 地域からは、平均的な年金収入でも入居できる高齢者住宅が欲しいという声がある。そういうことも考えての施策なのか伺いたい。
- (3) 国の動きについて伺いたい。
- (4) 国の動きと健康福祉局との連携事業がどのようにリンクして、どう変わっていくのか伺いたい。
- (5) 高齢化している既存の市営住宅に対する手法と、十日市場のような市有地を 活用し新築する手法と2つのアプローチがあると思うがどうか。
- (6) 今後の事業展開はどのようなものか伺いたい。
- 3 住宅リフォーム助成について
- (1) なぜ住宅リフォーム助成を認めないのか伺いたい。
- (2) 住宅リフォーム助成の目的は、脱温暖化モデル住宅推進事業とまったく一緒だと思うがどうか。
- (3) 住宅リフォーム助成の結果、中小企業が活性化するので、大きな意味では公益的目的にあたると思うがどうか。
- (4) 国は公的な立場で支援すると言っている。国と方向が違うのではないか。
- (5) 社会資本として国は公的なお金を出す、国は45%の交付金を出すといっている。これは公益的目的にあたると思うがどうか。
- (6) 公益的目的を持つ住宅リフォーム助成を実施すべきと思うがどうか。
- (7) 住宅リフォームを目的にすればいいと思うがどうか。
- (8) 132の自治体が住宅リフォーム助成を行っている中、横浜市がやらないのは中小企業振興基本条例に照らして問題があるのではないか。
- (9) 他都市の状況は調べたか伺いたい。
- (要望) 他都市では、私の言っていることを公益的目的として住宅リフォーム助成 を実施している。ぜひ横浜市でも行うことを要望する。

# 6 工 藤 裕一郎 委員(ヨコ会)

- 1 応急危険度判定制度について
- (1) 応急危険度判定制度の目的について伺いたい。
- (2) 応急危険度判定士の要件及び市内居住の人数について伺いたい。
- (3) 応急危険度判定士が派遣されるまでの流れについて伺いたい。
- (4) 応急危険度判定の方法について伺いたい。
- (5) 応急危険度判定制度の市民への周知について伺いたい。
- 2 木造住宅耐震診断制度について
- (1) 木造住宅耐震診断制度の認知率について伺いたい。
- (2) 耐震診断が必要な方を、人手をかければ特定ができるか伺いたい。
- (3) 関係の方々と連携してスムーズにPRできるような個別的な対応をしていた だきたいと思いますが、副市長に決意を伺いたい。

# 7 荻 野 慶 子 委員 (ネット)

- 1 高齢者の住宅施策について
- (1) 高齢者向け優良賃貸住宅の入居者の平均年齢と世帯構成について伺いたい。
- (2) 高齢者向け優良賃貸住宅の家賃と入居者の収入状況について伺いたい。
- (3) 高齢者向け優良賃貸住宅と新たなサービス付き高齢者住宅の違いについて伺いたい。
- (4) 高齢者向け優良賃貸住宅とサービス付き高齢者住宅の供給について、どのようなスタンスで取り組むのか伺いたい。
- (5) 住み慣れた土地で家族や友人と交流し、必要なケアを受けながら、尊厳ある 自立生活を送る、そういったところを目指すべきと思うが、副市長の考えを伺 いたい。

# 8 菅 野 義 矩 委員(民主ク)

- 1 違反是正指導事業について
- (1) 違反是正指導の基本方針について伺いたい。
- (2) 違反建築の未然防止の取組について伺いたい。
- (3) 違反建築対策に関する市民への周知について伺いたい。
- 2 土砂災害警戒区域等対策事業について
- (1) 土砂災害警戒区域の指定状況と今後の予定について伺いたい。
- (2) 土砂災害警戒区域の周知のための取組について伺いたい。
- (3) 土砂災害警戒区域に関する区役所との連携について伺いたい。